

【啓発部会 検討報告書】

書面にて開催

1 プラン構成について検討した結果

●現在のプランの評価

アンケート調査結果等にコメントを付記し、問題点を提起。本プランの課題を流れとした。

施策及び主な取組は、概ね現在のプランの内容を継続する。

取組内容は、もっと分かりやすい表記に修正する。

例) 職場の理解・配慮：41.7% (1位) () 順位を記載する。

成年後見人制度知らない 70.4% → 71.2% 前回数値を記載する。

公共交通機関等で差別された経験 19.1% → 33.0%

2 次期プランへの意見

施策10 ボランティア支援について ※障がい者福祉プラン34ページ

※重点課題(6)「福祉意識の向上とボランティア活動の推進」から「障がい者への理解促進とボランティア活動の推進」に文言変更

◆ボランティアは健全者が行うもの、といったイメージが強い。障がい者自身もボランティアは出来る。現在の取組内容では、そこが読み取れないので、取組内容に表記したい。

施策11 障害者スポーツ・文化活動を支援する ※障がい者福祉プラン37ページ

※重点課題(7)「障がい者スポーツ、文化活動等」から「社会参加への支援」へ文言変更

◆社会参加の支援として、スポーツ・文化活動以外の、取組みが考えられると思う。

何か追加できないか、審議会で協議・検討をしたい。

施策12 だれもが安心して使いやすい施設とするために ※障がい者福祉プラン38ページ

※重点課題(8)「移動等の円滑化の促進」から、「バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進」と文言変更

◆主な取組対象が公共施設関係だけになっている。生活の場である店舗、団体、企業への理解や周囲への助言等をしていく、このような内容を追加したい。

施策13 成年後見人制度の周知と成年後見人制度利用支援事業の推進

※障がい者福祉プラン42ページ

施策14 障がい者の権利をまもる

※障がい者福祉プラン43ページ

- ◆制度の名称だけでなく、内容について、正しく広く、普及・啓発を図るために、講座の回数を増やす、等の「目標値」が必要。

全体的なこと

◆アンケートの調査結果について

見やすいグラフが掲載されていても、その説明が別ページに表記されている。不便と感ずるとその内容は読まれないことが多い。

グラフ、説明は理解しやすい配置にして、見やすく、読んでもらえるデザインが良い。

◆主な取組について

取組の結果を人数や回数等の数値で表されるものがある。取組内容によっては、目標値を設定できないか。